

2025年4月1日
日本生命保険相互会社

2025年度 入社式 社長挨拶

日本生命保険相互会社（社長：朝日智司）は、2025年4月1日に入社式を行いました。
社長挨拶の主旨は以下のとおりです。

<日本生命グループが目指す“みらい”>

本日、ともに働く仲間として皆さんを迎えたことをとてもうれしく思います。本日から皆さんと一緒に日本生命の“みらい”を創っていきます。

これからの生命保険事業は少子化や人口減少、また新型コロナをきっかけにお客様の価値観・ニーズが更に多様化したことで、先行きを見通すことが難しくなっています。しかしながら、このような環境だからこそ、我々日本生命グループが果たす役割はより大きくなり、ビジネスチャンスも広がってきている、と強く感じています。

全ての人が、安全で安心な人生を送るために、十分な保障を備えておきたいというニーズは、この不透明な時代の中でますます高まっています。

日本生命グループは136年にわたり、時代に合わせた努力と工夫を重ね、安心と希望に満ち溢れた地域や社会の実現に貢献してきました。

そしてこれからは、生命保険を中心に、アセットマネジメント・ヘルスケア・介護・保育等の様々な安心を提供する“安心の多面体”となる“みらい”を掲げ、昨年度からの中期経営計画では、「期待を超える安心を、より多くのお客様に」のビジョンのもと、5つの戦略軸に基づいた取り組みを進めてきました。

<中期経営計画 5つの戦略軸>

- 国内保険事業のバリューアップ
- 国内における安心の更なる多面化
- 海外事業の拡大
- 財務戦略のステージアップ
- 強固な経営基盤構築

中核となる生命保険事業では、お客様ニーズに沿った多様な商品ラインアップに加え、対面の営業職員チャンネルにデジタルを組み込み、相互にやりとりが可能なデジタル顧客基盤を業界屈指の規模で作り上げつつ、全国をカバーする支社・営業拠点網を活かし、地域社会への様々な貢献活動を通じ、国民一人ひとりの健康寿命の延伸に取り組んでまいりました。

その中で、ニチイホールディングスの子会社化や、金融機関として初めて厚生労働省が有する医療保険関係のナショナルデータベースを活用して作成した「ニッセイ医療費白書」による健康

リテラシーの向上に向けた啓発活動の開始を通じ、“安心の多面体”の実現に向けた大きな一歩を踏み出しています。

また、海外事業においても、コアブリッジへの出資やレゾリューションライフの子会社化と共に、TCWへの投資を行い、保険・アセットマネジメント両面で大きく踏み出すことで、さらに成長して参ります。

このような中、皆さんが本日から日本生命グループの一員として、大きな挑戦・変革の原動力となってくれることを期待しています。“安心の多面体”の一つひとつの面をどのように描くのか、私も含め、先輩職員も挑戦を続けています。皆さん一人ひとりが臆せず、成長し、若い感性、新しい発想を存分に発揮してください。

<皆さんに心がけてほしいこと>

(1) 「お客様本位の仕事」に徹する

常に、お客様の利益にかなっているかということ、考えと行動の中心に置いてください。そのために、「お客様の利益を最優先とする“信念”」を持ち、「お客様の声に耳を傾け、真摯に対応する“誠実”な姿勢」で「お客様のために不断の“努力”」を行ってください。

「信念」「誠実」「努力」

これは、創業以来“人”を大切にする日本生命グループの根底に根付いてきた、“三信条”です。

(2) 失敗を恐れず、変革へ挑戦する

業界のマーケットリーダーとして、社会情勢やお客様のニーズの変化をいち早く取り込み、事業やサービスの変革に取り組んでほしいと思います。

大事なことは、ものごとを大きく変えるだけが、変革ではないということです。日常における小さな気づきや改善がとても大切で、それを積み重ねることで、大きな変革につながっていきます。若いころからデジタルに慣れ親しんでいる皆さんだからこそその気づきがあると思います。日々の仕事の気づきを勇気を持って周りに話し、仕事のやり方を変えることにチャレンジしてほしいと思います。

目の前の仕事に懸命に取り組むことに加え、担当領域以外にも関心を広げてください。違う部署や違う会社の仕事に関心を持ち、積極的にコミュニケーションをとることで視野が広がり、アイデアの幅も広がります。そして、アイデアを形にし、積極的に発信していただくことを期待しています。

(3) 仲間を大切にし、チームで仕事をする

一人だけで完結する仕事はありません。どの仕事も、他の方が担う仕事や、別の部署の仕事とつながっています。それが積み重なり、会社全体の大きな仕事になっていきます。チームで仕事することで仕事の質が上がり、一人でやるよりも大きな仕事ができます。チーム内で議論を重ね、協力し、助け合い励まし合うことで、連帯感が強まります。仲間を大切にし、チームで仕事

をする、このことを常に意識して、行動していただきたいと思います。

＜まっすぐ、お客様へ。もっと、地域、社会のために＞

日本生命グループには、生命保険事業を通じ、「誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会」を実現する責任があります。その為には、日本生命グループで働く全ての人が、「まっすぐ、お客様へ。もっと、地域、社会のために。」日々の仕事に向き合っていくことが重要です。

「まっすぐ」とは、お客様のために自分にできることを信じること

「まっすぐ」とは、お客様のことをひたすら考え、真摯に向き合うこと

「まっすぐ」とは、お客様にとっての安心を、挫けずに一途に追い求めること

「まっすぐ」とは、グループ全員が同じベクトルで一体になること

です。

日本生命グループは人で成り立っている会社です。皆さんは、一人ひとり“個”有の強みや魅力を持っています。それらを最大限に発揮することが、皆さん一人ひとりの“みらい”と、日本生命グループの“みらい”を力強く創っていく原動力であると、私は確信しています。

「信念」「誠実」「努力」の三信条を胸に、「まっすぐ、お客様へ。もっと、地域、社会のために。」日本生命グループの素晴らしい“みらい”を創っていきましょう。

以 上

2025-16G, 広報部